

Life with Green Technology

環境技術でひらく、豊かな暮らし

平成28年6月1日 ▶ 平成28年11月30日

第72期

中間報告書

株主の皆様へ

経営の概況…………… 01
セグメント別の概況…………… 03
TOPICS …………… 08

連結財務諸表…………… 13
会社概要／株式情報…………… 14

 三協立山株式会社

証券コード 5932



代表取締役社長
山下 清胤

■ 当中間期の経営環境と営業概況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)におけるわが国の経済は、前年度から続く円高進行により輸出企業の収益圧迫があったものの、所得・雇用環境の改善が続き、個人消費に底堅さが見えてきたことから、緩やかながら回復基調で推移しました。海外経済は、全体的には堅調に推移しましたが、新興国の成長減速や英国EU離脱、米国新政権移行影響など先行き不透明な状況になっております。

このような状況下、当社グループは、『国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現』を基本方針とする中期経営計画の目標達成に向けて、引き続き「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」に取り組むとともに、コストダウンなど効率化に注力してまいりました。

以上の結果、当中間期(当第2四半期連結累計期間)における連結業績は、売上高1,583億67百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益40億39百万円(前年同期比

78.5%増)、経常利益40億44百万円(前年同期比142.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益20億31百万円(前年同期は96百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

配当につきましては、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としており、当中間期は1株につき15円の普通配当とさせていただきます。



■ 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、海外の政治、経済に影響を受ける為替・資材価格等は見通しにくい状況が続くと思われませんが、国内経済は政府の経済対策等に加えて、引き続き雇用・所得環境の改善が見込まれるなど、全体としては底堅く推移するものと考えております。

こうした中、当社は昨年10月に防火タイプを追加したアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」やデザインを一新した新玄関ドア「ファノーバ」、高い意匠性を備えた新型カーポート「エアロシェード」など、高付加価値商品の販売拡大に向けた取り組みを推進してまいります。加えて、目標として掲げる「VISION2020」の達成に向け、重点施策

である「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」に引き続き取り組みます。

「改装・リフォーム事業の強化」においては、三協アルミのビル建材事業および改装・環境分野を手掛けるSTER事業が中心に、集合住宅や公共施設などへの省エネ、環境リフォーム提案を推進いたします。住宅建材事業では、リフォーム専用商材の開発・市場投入と併せて、全国展開しているリフォームネットワーク“一新助家”加入店の活性化支援に注力することで、既存店のレベルアップや新規店獲得に努めます。エクステリア建材事業では、後付け可能なガーデンルームや新しいガーデンフロアなどの提案強化を進めることで、エクステリアリフォーム需要の創出と市場拡大を目指します。

「非建材事業の強化」では、三協マテリアルにおいては、輸送・産業機械分野を中心とした省エネ、軽量化ニーズへの対応など、製品の高付加価値化に注力してまいります。タテヤマアドバンスでは、コンビニエンスストアやドラッグストアなど国内小売業の新規・改装需要の受注拡大に加え、店舗のメンテナンスを担うショップサービス事業の拡充にも努めてまいります。

「海外展開」においては、欧州事業の収益改善、ASEAN地域でのシナジー創出にむけてグループ会社との連携強化に取り組んでまいります。

以上を踏まえて、第72期通期の連結業績につきましては、売上高3,420億円、営業利益85億円、経常利益75億円、親会社株主に帰属する当期純利益40億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

経営理念

お客様・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

行動指針

私たちは

お客様
満足

① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。

価値
創造

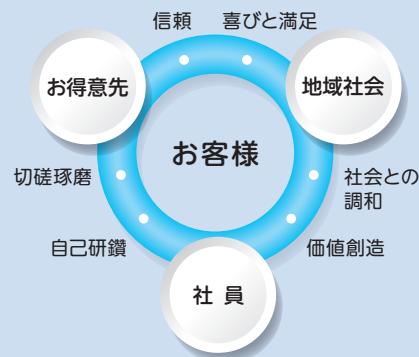
② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。

社会との
調和

③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。

自己
研鑽

④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。



CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場・視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。

建材事業

三協アルミ

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と「省エネ・バリアフリー・高耐久」を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

売上高構成比

63.7%

建材事業においては、新設住宅着工戸数の持ち直しが見られましたが、非木造建築着工が低水準で推移していることなどにより、売上高は1,008億3百万円（前年同期比3.2%減）となりました。セグメント利益は、コスト削減やアルミ地金価格の低下などにより、22億30百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

ビル建材・STER

ビル建材事業では、自然換気システムを組み込んだカーテンウォール「NL-R NAV」やアルミ手すり「FINE MASTER（ファインマスター）」などの拡販に向けた取り組みに注力してまいりました。また、『高性能省エネサッシシステム「ARM-S」コーナー引分け窓』と『ビル用片引き窓（隠しかまちタイプ）「iS100」』が2016年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。

改装・環境分野のSTER事業では、集合住宅や学校、官庁および民間施設などへの快適なリフォームや環境に配慮した省エネ提案に注力いたしました。



三協立山ゾーラー



アルミ手すり「FINE MASTER（ファインマスター）」 カーテンウォール



住宅建材

住宅建材事業では、アルミと樹脂のメリットを生かしたアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ (ALGEO)」の防火タイプを市場投入し、バリエーションを拡充するとともに、CMの全国放映、「アルジオ (ALGEO) 1周年キャンペーン」の実施など、さらなる市場浸透に向けた取り組みに注力してまいりました。

また、業界初の新採風機能付きデザインをラインナップする「ファノーバ」のPR活動にも積極的に取り組んでまいりました。

リフォーム分野においては、当社のリフォームネットワーク「一新助家」加入店のレベルアップに向けた取り組みに努めてまいりました。



防火窓アルジオ (ALGEO)



玄関ドア「ファノーバ」



インテリア建材「ウッドERIA VS」

エクステリア建材

エクステリア建材事業では、モダンでシックな新感覚のガーデンフロア「ラステラ」や高い意匠性を備えた業界初3台用の後方支持カーポート「エアロシェード」など高付加価値商品を市場投入するとともに、他の主力商品とともにオープンキャンペーンを実施するなど、商品の販売拡大に向けたPR活動に積極的に取り組んでまいりました。

また、建築家とのコラボレーション事業「SACLAB (サクラボ)」から誕生した「S.ボーダー」シリーズ第3弾の商品『環境配慮型ルーバースクリーン「UCHI-MIZU (ウチミズ)」』が2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。



ガーデンフロア「ラステラ」※LED照明(間接照明)付



カーポート「エアロシェード」



環境配慮型
ルーバースクリーン
「S.ボーダー
「UCHI-MIZU
「ウチミズ)」」

マテリアル事業

三協マテリアル

無限の可能性を秘めたアルミニウムやマグネシウムなど、次世代のマテリアルを提供しています。

売上高構成比

12.4%

マテリアル事業では、輸送・一般機械分野の堅調な需要を取り込むとともに、ヒートシンク事業の収益改善に注力してまいりました。

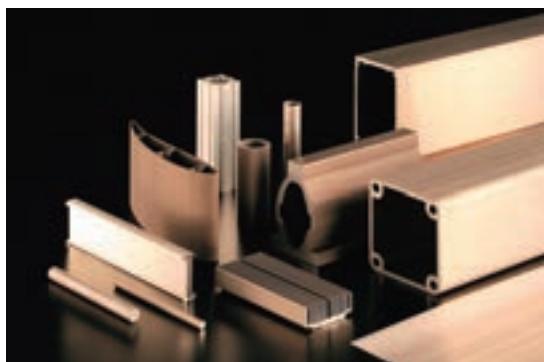
以上の結果、セグメント利益18億22百万円（前年同期比7.8%増）となりましたが、アルミ地金市況に連動する売上額の減少などにより、売上高は195億72百万円（前年同期比11.8%減）となりました。



アルミヘリポートデッキ



アルミ製植物工場ラック「アルファーム」



マグネシウム型材

商業施設事業

タテヤマアドバンス

ショッピングセンター等の商業施設や、
店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の
設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。

売上高構成比
11.6%

商業施設事業では、小売業の新規出店や既存店の改装需要に対する提案営業の強化を進めてまいりました。

また、海外においては、中国（上海）での製造・販売拠点を中心に、現地に進出している日系や現地資本の小売業などへの販売拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高184億37百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益10億84百万円（前年同期比34.9%増）となりました。



チャンネルサイン「AD CHANNEL (アドチャンネル)」



店舗用汎用陳列什器「タテヤマゴンドラ」



コスメ什器

国際事業

欧州・中国・タイにある海外拠点において、アルミニウムの
鋳造・押出・加工を行い、高付加価値製品を
提供しています。

売上高構成比
12.3%

国際事業においては、欧州事業の収益改善やASEAN地域における輸送分野などの堅調な需要の取り込みに注力してまいりましたが、為替影響や欧州で鉄道市場の競争が続いていることなどにより、売上高194億79百万円（前年同期比19.4%減）、セグメント損失10億79百万円（前年同期は19億48百万円のセグメント損失）となりました。



自動車向け部材(STEP-G)



STEP-G Vogt工場



Thai Metal Aluminium

TOPICS

新商品紹介

アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ (ALGEO)」拡充 ～防火地域に対応可能な「防火窓アルジオ (ALGEO)」発売～

三協アルミは、お手入れ簡単「フラットレール」や新色「アースブラウン」などにより販売好調なアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ (ALGEO)」のバリエーションを拡充し、平成28年10月3日、「防火窓アルジオ (ALGEO)」を発売しました。

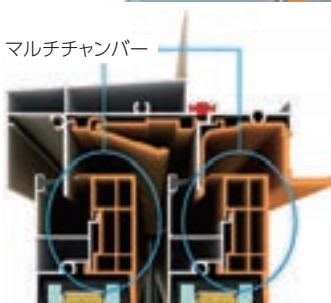
「アルジオ (ALGEO)」のラインナップはこれまで一般地域用のみでしたが、窓種毎に国土交通大臣より「防火設備」として認定された「防火窓アルジオ (ALGEO)」を発売することで、一般地域だけでなく、防火地域や準防火地域にお住まいのお客様にも「アルジオ (ALGEO)」をご採用いただくことが可能になりました。

アルミ樹脂複合サッシ
ALGEO
アルジオ

**GOOD DESIGN
AWARD 2015**



マルチチャンバー



アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ (ALGEO)」1周年キャンペーン開催

三協アルミはアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ (ALGEO)」のさらなる拡販に向け、平成28年10月3日～12月31日の期間、「アルジオ (ALGEO)」1周年キャンペーンを開催しました。

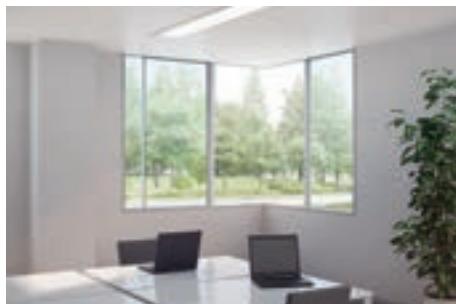
期間中に「アルジオ (ALGEO)」および「防火窓アルジオ (ALGEO)」をご購入のお客様に、人気の家電製品を抽選で5名の方にプレゼントしたほか、Wチャンスとして抽選に外れた方の中から200名様にグルメカタログギフトを贈りました。



3商品が「2016年度グッドデザイン賞」を受賞

～「ARM-S」コーナー引分け窓、「iS100」、S.ボーダー「UCHI-MIZU」～

三協アルミが発売している『高性能省エネサッシシステム「ARM-S」コーナー引分け窓』、『ビル用片引き窓(隠しかまちタイプ)「iS100」』、『環境配慮型ルーバースクリーン S.ボーダー「UCHI-MIZU(ウチミズ)」』の3商品が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2016年度グッドデザイン賞」を受賞しました。



高性能省エネサッシシステム「ARM-S」コーナー引分け窓



環境配慮型ルーバースクリーン
S.ボーダー「UCHI-MIZU(ウチミズ)」



ビル用片引き窓
(隠しかまちタイプ)
「iS100」



S.ボーダー「UCHI-MIZU」 「富山プロダクツ2016」認定 「第56回 富山県デザイン展」受賞

S.ボーダー「UCHI-MIZU(ウチミズ)」が、富山県内の性能・品質・デザイン性に優れた工業製品に贈られる「富山プロダクツ2016」に認定。また、公益社団法人富山県デザイン協会主催「第56回 富山県デザイン展」において「優秀賞」を受賞しました。



「ファノーバ 採風ドア」 中部地方発明表彰 「富山県発明協会会長賞」受賞

玄関ドア「ファノーバ 採風ドア」の特許発明が平成28年度中部地方発明表彰において富山県発明協会会長賞を受賞しました。



ビル用片引き窓「iS100」 第54回富山県発明とくふう展 「日本弁理士会会長奨励賞」受賞

ビル用片引き窓(隠しかまちタイプ)「iS100」の特許発明が第54回富山県発明とくふう展において日本弁理士会会長奨励賞を受賞しました。

三協アルミ 経済産業省主催 製品安全対策優良企業表彰 「商務流通保安審議官賞」受賞

経済産業省が製品安全の価値の定着を目的に、製品安全に積極的に取り組む企業・団体を表彰する「製品安全対策優良企業表彰」において、三協アルミが「商務流通保安審議官賞」を受賞しました。企画・設計段階からのリスクアセスメントの取り組み、製造時のヒューマンエラー発生防止の取り組み、SQL(※)認定制度を活用した取引先への安全徹底が評価されました。

※Sankyo Quality License



「エクステリアデザインコンテスト2016」 審査結果発表

三協アルミは、全国の販工店を対象とした「エクステリアデザインコンテスト」を実施しました。

当社のエクステリア商品を用いた施工事例5部門と、外構デザインのプランニング部門をあわせた6部門で作品を募集し、総数約2,700点の応募の中からデザイン大賞など128点を決定しました。



デザイン大賞

第1回<高性能>建材EXPO アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ(ALGEO)」など出展

三協アルミは、平成28年12月14日～16日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)において開催された「第1回<高性能>建材EXPO」に、アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ(ALGEO)」や「防火窓アルジオ(ALGEO)」などを出展しました。

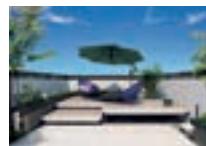
展示会の当社ブースには、3日間で計1,230人が訪れました。



エクステリア秋のキャンペーン 「アンケートに答えてリゾートに行こう!」開催

三協アルミは、平成28年春に発売したガーデンフロア「ラステラ」やカーポート「エアロシェード」などをはじめとしたエクステリア主力4商品の市場認知度向上を目的に、平成28年9月21日～12月20日まで「アンケートに答えてリゾートに行こう!キャンペーン」を開催しました。

期間中、当社ホームページにある特設サイトより簡単なアンケートに答えて応募した方の中から、抽選で4名様に20万円相当のリゾートホテル宿泊コースをプレゼントしました。また、Wチャンスとして、抽選で外れた方の中から20名様に1万円相当の旅行カタログギフトを贈りました。



「未来のとびらコンテスト 2016<小学生版>」開催

三協アルミは平成28年7月25日～8月31日の期間、全国の小学生を対象にした「未来のとびらコンテスト2016<小学生版>」を開催しました。応募総数約1,800点から受賞作品16点を決定し、昨年に引き続き三協立山オリジナル アルミ製ドラえもん受賞メダルを受賞者全員に贈呈しました。また、



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

当社が復原工事で全窓を担当した「東京ステーションホテル」に宿泊する受賞ツアーに金賞受賞者とそのご家族をご招待し、表彰式を行いました。



当社が復原工事で全窓を担当した「東京ステーションホテル」に宿泊する受賞ツアーに金賞受賞者とそのご家族をご招待し、表彰式を行いました。

子ども向けサイト開設や各種イベント開催 ～「三協アルミ・キッズ研究所」開設 & 夏休み宿題応援イベント・工場見学ツアーなど～

平成28年7月26日、三協アルミは、子どもたちを楽しみながらアルミについて学んでいただくため、ホームページに「三協アルミ・キッズ研究所」を開設しました。また、夏休み宿題応援企画として「なつやすみ親子工作教室」や「自由研究応援ツアー」を開催。11月には「親子工場見学ツアー」を行いました。



三協アルミ・キッズ研究所



親子工場見学ツアーの様子

「未来のとびらコンテスト2016<大学生版>」 ～第2回学生デザインコンペ開催～

三協アルミは「未来のとびらコンテスト」の大学生版として、建築やデザインを学ぶ学生を対象とした第2回学生デザインコンペを開催しました。

平成28年度は「ずっといたくなる場所」をテーマに、未来の私たちの暮らしが豊かになるライフスタイルやコミュニティに貢献できる作品を募集しました。審査委員長には建築家の西沢立衛氏をお迎えし、応募総数92点の中から受賞作品を決定。9名(8作品)を受賞ツアーにご招待し、ホテルニューオータニ高岡にて表彰式を行いました。



歩行補助車「シェアウォーカー」 富山発・高齢者向け ホコケンIoTプロジェクトに参画

三協マテリアルは、富山大学が科学技術振興機構(JST)の助成を得て行う研究プロジェクト「歩行圏コミュニティ研究会」に協力し、歩行補助車を開発しました。足腰が弱くなった高齢者も積極的に街に出て、生き生きと交流を楽しむことのできる生活圏の実現に向け、富山市と連携して取り組みを進めています。



歩行補助車



実装に向けたワークショップの様子

「サイン&ディスプレイショウ2016」出展 ～看板やサインなどを展示～

タテヤマアドバンスは平成28年9月1日～3日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)において開催された「第58回サイン&ディスプレイショウ(SIGN&DISPLAY SHOW 2016)」に出展しました。

外照式サイン用LED電装ユニット「アドビューシリーズ」やLEDチャンネル文字「アドチャンネル」を中心に展示しました。また参考出展として、スマートフォンに情報を提供できるパナソニック(株)の「Link Ray」技術を組み込んだ商品なども紹介しました。



東京メトロの「メトロ銀座ギャラリー」に アルミ型材製ディスプレイシステムを提供

東京メトロが銀座コンコースに設置している「Glass Box Metro Ginza」(メトロ銀座ギャラリー)に、タテヤマアドバンスのアルミ製型材システム「ポリゴニウム」を提供しました。

平成28年6月24日～8月19日まで「GEIDAI UNDERGROUND」展が開催され、「ポリゴニウム」を用いて、東京藝術大学美術学部・大学院美術研究科の卒業・修了作品展示が行われました。



「ツインリーの森づくり」 下草刈・植樹活動実施

三協立山が平成25年4月に高岡市と締結した「企業の森づくり」への参画として継続的に活動を行っている「ツインリーの森づくり」において、平成28年も7月に下草刈、11月に植樹活動を実施しました。

今回の活動で計2,000本の植樹が完了しました。平成35年までに約2,500本の苗木育成を目指し、今後も活動を継続していきます。



ドイツの展示会「ALUMINIUM2016」に STEP-Gが電気自動車関連部材などを出展

STEP-Gは、平成28年11月29日～12月1日の3日間、ドイツのデュッセルドルフで開催された展示会「ALUMINIUM(アルミニウム)2016」において、最新のE-Mobility(電気自動車)関連部材などを出展しました。

同展示会は、世界各国から様々な分野の来場者が集まるアルミニウム製品の大規模展示会で、100カ国以上から約27,000人が来場しました。



STEP-Gブース



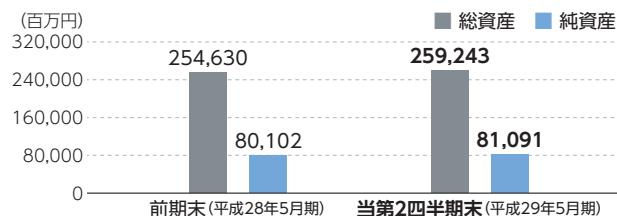
E-Mobility用
シャーシ(枠組み)

連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末	前期末
	平成28年11月30日現在	平成28年5月31日現在
資産の部		
流動資産	128,853	123,028
現金及び預金	28,832	27,355
受取手形及び売掛金	48,936	48,303
電子記録債権	4,600	3,978
商品及び製品	13,910	13,537
仕掛品	18,811	15,539
原材料及び貯蔵品	7,936	8,367
その他	7,676	7,676
貸倒引当金	△1,851	△1,728
固定資産	130,389	131,602
有形固定資産	104,931	106,718
無形固定資産	6,988	7,670
投資その他の資産	18,469	17,213
資産合計	259,243	254,630
負債の部		
流動負債	107,050	106,030
支払手形及び買掛金	46,631	51,399
電子記録債務	8,081	935
短期借入金	14,557	12,311
その他	37,779	41,384
固定負債	71,101	68,497
転換社債型新株予約権付社債	15,045	15,055
長期借入金	27,718	23,591
その他	28,338	29,850
負債合計	178,151	174,528
純資産の部		
株主資本	78,827	77,542
その他の包括利益累計額	△147	352
非支配株主持分	2,412	2,207
純資産合計	81,091	80,102
負債純資産合計	259,243	254,630



■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成28年6月1日～平成28年11月30日	平成27年6月1日～平成27年11月30日
売上高	158,367	167,930
売上原価	120,797	132,628
売上総利益	37,570	35,301
販売費及び一般管理費	33,530	33,038
営業利益	4,039	2,263
営業外収益	1,125	993
営業外費用	1,120	1,589
経常利益	4,044	1,666
特別利益	14	87
特別損失	214	137
税金等調整前四半期純利益	3,844	1,616
法人税等	1,676	1,405
四半期純利益	2,168	210
非支配株主に帰属する四半期純利益	137	114
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,031	96

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成28年6月1日～平成28年11月30日	平成27年6月1日～平成27年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,637	5,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,614	△6,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,968	3,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	△547	△232
現金及び現金同等物の増加額	1,444	2,909
現金及び現金同等物の期首残高	26,363	30,111
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,807	33,020

■ **会社概要**

会社名 三協立山株式会社
 所在地 〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
 設立 昭和35年6月20日
 資本金 150億円
 従業員数 5,557名
 U R L <http://www.st-grp.co.jp/>

■ **役員**

代表取締役社長	山下 清胤
代表取締役副社長	蒲原 彰三
常務取締役	岡本 誠
常務取締役	庄司 美次
常務取締役	山田 浩司
常務取締役	中野 敬司
取締役	阿見 秀一
取締役	平能 正三
取締役	黒崎 聡
取締役 監査等委員 (常勤)	三村 伸昭
社外取締役 監査等委員 (常勤)	野崎 博見
取締役 監査等委員 (常勤)	佐野 孝司
社外取締役 監査等委員	角木 完太郎
社外取締役 監査等委員	荒木 二郎

■ **事業セグメント**



■ **株式の状況**

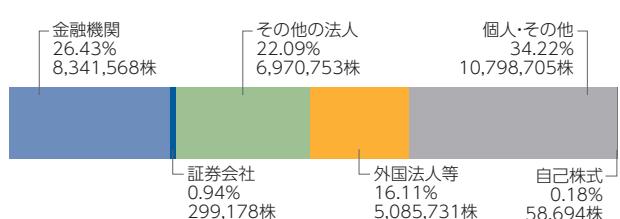
発行可能株式総数…………… 150,000,000株
 発行済株式の総数…………… 31,554,629株
 株主数…………… 21,224名

■ **大株主** (上位10名)

株主名	所有株式数 出資比率	
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.09
三協立山社員持株会	1,170	3.71
三協立山持株会	973	3.08
三井住友信託銀行株式会社	971	3.08
ST持株会	935	2.97
株式会社北陸銀行	888	2.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	849	2.69
住友不動産株式会社	809	2.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	775	2.46
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	577	1.83

(注) 出資比率は自己株式58,694株を除いて算出しております。

■ **所有者別株式分布状況**



【株主メモ】

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日
定時株主総会 8月
基準日 定時株主総会 5月31日
期末配当 5月31日
中間配当 11月30日

上場証券取引所 東京
公告方法 電子公告 (<http://www.st-grp.co.jp/>)
※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
<郵便物送付先> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
<電話照会先> ☎ 0120-782-031
<インターネットホームページURL> <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する住所変更等のお届出および ご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

単元未満株式の買取請求および 買増請求の取扱い

単元（100株）未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

ホームページのご案内



詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.st-grp.co.jp/>

三協立山

検索

今後のIRスケジュール

2017年
4月上旬

平成29年5月期
第3四半期決算発表

2017年
7月中旬

平成29年5月期
決算発表

2017年
8月下旬

平成29年5月期
報告書発送

 三協立山株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
TEL 0766-20-2101

UD
FONT



この報告書は植物油
インキを使用して
印刷しています。